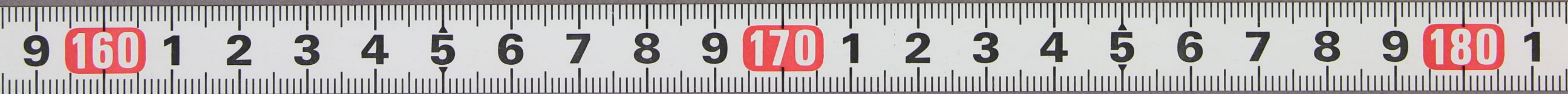


文政二年  
 孔子  
 卷之二  
 子  
 二

服部文庫  
 117  
 2145  
 13







曲礼公西赤云也

逮昏而奠

シクレテ内キテニテ

室事

内キテハタテクモノハ内

日晏

シテ

變又宗一

朝市

釋祭於祐

後市

クニテハ所ニシテ市ノ

其ノ一更文ノコトヲ

敬高

致高

而一用文

從初母セ

側所

開





康子與季康子アツヤルシ  
追彼而不受テハタニセンシ  
不與 酒盛リニヤツラシ  
不擇 カハシテリヲシ 飲 チウブニシ  
中德趣 ハニバウニヨリカヤクテ  
以臨 白ノ子リギヌ  
階 定れニ子ヲスルシ 般ハ白ヲ  
指 作康子

序

康子數以偏善也 先ツ是ガイ  
子ノ變有 キ 竟ノ自カハハ時ガ  
兼 後 居 與 一 途 至 形 同 シ 子 イ シ



雖以宗為首

授弟子 子思ノ弟子

名曰論言 亦名曰

所耳孔獲 王肅ノ師上ラシ

寢不施行

上書解文 一ニビワケラツケテ上

能ク其ノ明ヲ聖明ニドウシノ聖人

禮 尹子儒

使返載之文 大古ノ口也

垂於必朽

樂則大德

儒雅

今文禮

既畢論 一トクシスル

與批正實

以て為時所

未幾之故

爰れ右倉大載 兄

便除字 記

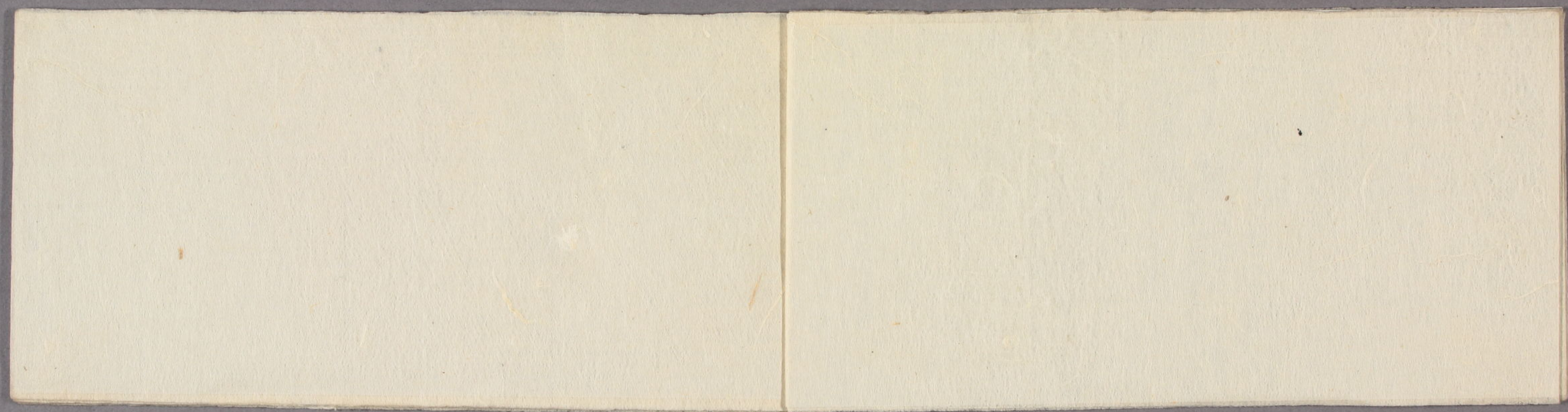
之 一

而在 末

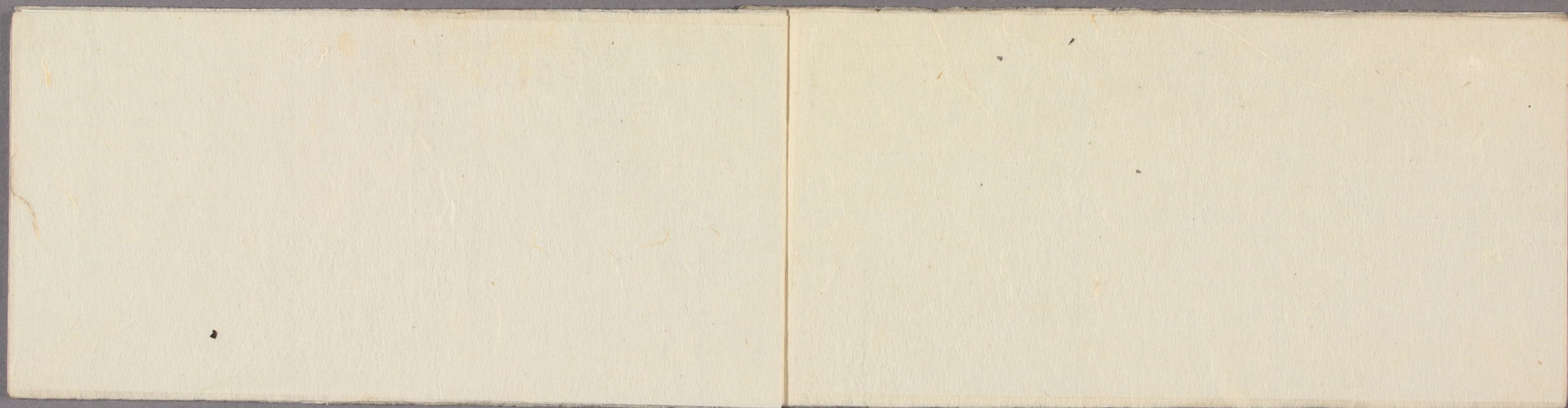
皆記錄別況

不果 立











有明... 武身子...

百十七... 宜正子...

宜正字... 義

宣正字... 扇

尚士大禹... 正徳利用

相澤... 長保

同... 保美

男子... 夫人

圓福... 寺

文政二年... 十月十日

宜保... 宜斐子...

子惠... 子錦

子惠... 斐成

...

...

...

...

...

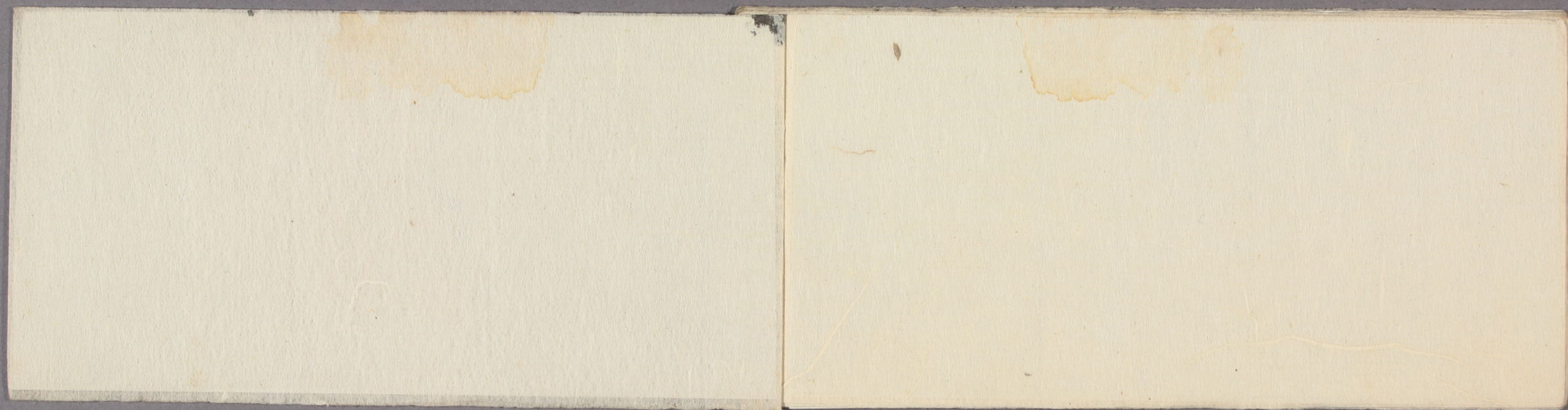
...

...

...

...







五子  
子集

諸次口記用

返欄葉子